

事務事業名 コミュニティセンター主催事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：654

施 策：	20	生涯学習・社会教育の推進	財務コード	01090602-16-542
基本事業：	01	ニーズに応じた学習機会の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	生涯学習講座の充足度 市公式ホームページ（生涯学習情報ページ）アクセス件数 生涯学習情報（市広報紙）利用割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成06年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	実施計画			
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			コミュニティセンターが実施する講座に対し、その講師謝金を支出する。 【事業の手続き】 コミュニティセンターからの申込 開設決定（審査） 講座の実施 報告書提出 講師謝金支出 【講座の内容】 社会的問題やコミュニティに関する人材の育成や地域について理解を深める内容 【募集方法】 市民に対しては、市広報・地域の回覧版等により、参加を呼びかけている。						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
コミュニティセンターにおける主催講座の開催を促し、学習支援の推進を図ることにより、市民ニーズに応じた学習機会が提供される。									
4．成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
講座開催回数		回	412	493	600	600			600
受講者数（延べ人数）		人	6,128	8,138	16,000	16,000			16,000
5．コスト									
事業費		計	千円	1,945	1,768	2,486	2,520		
		国	千円		0	0	0		
		県	千円		0	0	0		
		地方債	千円		0	0	0		
		その他	千円		0	0	0		
		一般	千円	1,945	1,768	2,486	2,520		
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,546	1,563	1,605				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	3,491	3,331	4,091	2,520			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
●あがっている ○どちらかといえばあがっている ○あがっていない（停滞・低下）		令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、講座開催回数及び受講者数ともに増加した。地域ニーズや課題を検討し人材育成講座を企画運営しているため、地域の期待は大きい。							
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	類似事業として自治公民館主催事業があるが、当事業は、地域コミュニティ単位での講座を企画することにより、コミュニティ事業を円滑に行うためのつながりづくりに繋がっており、自治公民館とコミュニティセンターの特色を活かし、事業展開を行う。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
コミュニティ運営協議会と連携した講座を行うなど、コミュニティセンターと協力し、講座を受講した人が自分の学習だけでとどまってしまうのではなく、ボランティアや指導者など、地域の人材として活動していけるよう、引き続き講座を企画する。									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
市民の様々なニーズに応じた学習機会を提供するため、コミュニティセンターにおける主催講座の開催の支援を実施している。				地域コミュニティを支える人材の育成も視野に講座を開催					